

令和6年磐田市「二十歳の集い」第3回実行委員会 記録

日時：令和5年10月11日（水曜）18：30～20：00

場所：Zoom形式

参加者：自治デザイン課 2名 実行委員 5名

1 あいさつ&本日の流れの説明

2 開催方法の方針案の決定について【資料①】

(1) 方針案の説明 → 資料①をもとに3つのパターンと第2回の実行委員会で出た意見を説明

(2) グループで話し合い → 欠席者がいたため、全体で意見交換
パターンごとに実行委員から意見を発表。出た意見は以下のとおり

	重視する企画	出た意見
パターン①	集合写真撮影	<ul style="list-style-type: none">・集合写真撮影を推したい。・集合写真撮影したい人が多いと思うから主な企画とするのはいいと思う。・複数の撮影場所を設け、同時進行で進めていくのがいいと思う。・パターン②か③に力を入れて①をサブ企画とするのがいいと思う。・待ち時間を上手く活用できるのであれば行きたい。雑談ができるようにすればいいと思う。
パターン②	動画作成	<ul style="list-style-type: none">・実行委員の負担が大きくなってしまいかもしれない。・面白い企画だと思うが、実行委員の中で負担の偏りが生まれてしまわないか心配。・内容によっては他校の人が楽しめるか疑問。・みんなが楽しめる内容にしたい。・実施するのであれば長めの動画にするのがいいと思う。
パターン③	決意の辞	<ul style="list-style-type: none">・人数は少ない方がいい。・他校の代表が話しているとき楽しめるか心配。・決意の辞の時間が長くなってしまった場合、最後まで真剣に聞く人がいるか心配。 ※その場で発表する人数について聞いたところ、「3～4人が妥当。多くても5人」といった結論となった。

⇒これらの意見を踏まえ、パターン①と③を実施する方向性とし、2つのパターンの詳細案を自治デザイン課で作成することとなった。

(3) 方針パターンの決定

今回の実行委員会参加者のみではなく、参加できなかった実行委員の意見も聞いたうえで決定としたいという旨の意見が出たため、自治デザイン課で詳細案を他の実行委員に意見を聞いたうえで決定とすることとなった。

4 連絡事項

令和6年 磐田市「二十歳の集い」第3回実行委員会 次第

とき:令和5年10月11日(水曜)18:30~20:00

ところ:Zoom、市役所

1 あいさつ&本日の流れの説明(10分)

2 企画の決定について(70分)【資料①】

- (1)方針案の説明
- (2)グループで話し合い
- (3)方針パターンの決定
- (4)企画の準備について

3 磐田市からの連絡事項(10分)

- ①第4回実行委員会について



※問合せ:自治デザイン課 電話 0538-37-4870 メール chiiki-ohen@city.iwata.lg.jp

LINEでの連絡も可能です。

- ①実行委員会 LINE オープンチャット
- ②磐田市自治デザイン課 LINE アカウント

①

②

資料① 企画案について

◎皆さんが中心となる企画・・・どのパターンをやりたいですか？

	重視する企画	準備内容	他の企画
パターン①	集合写真撮影	撮影順の決定 サブ企画として動画作成も可	動画作成 ⇒式典内での放映△ 決意の辞⇒全体で1～3名
パターン②	動画作成	動画の企画、撮影、編集	集合写真撮影 ⇒ステージで撮影△ 決意の辞 ⇒各学校の代表も可
パターン③	決意の辞	決意の辞の人数検討や人選 サブ企画として動画作成も可	集合写真撮影 ⇒ステージで撮影△ 動画作成 ⇒長さにより、式典内も可

【参考】前回の実行委員会での意見

	補足事項	出た意見
パターン① 集合写真	ステージの撮影可 ⇒全ての中学校が撮り終えるのに1～2時間かかる可能性あり	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち時間が長くなってしまふのであれば、ホール外に二十歳の集いの看板を複数設置するなど撮影スポットがあれば良い。 ・待ち時間が長くて手持ち無沙汰になるのが心配。 ・他で集合写真を撮ることができる場所は？
パターン② 動画作成	R5.1 開催時は不特定多数に放映されるのを後ろ向きな先生がいたため、恩師動画はホール企画として断念	<ul style="list-style-type: none"> ・全員がわかる内容にするのがいいと思う。(有名人コメント、当時の時事話題)
パターン③ 決意の辞	R5.1 開催時は1人3分で各校1人ずつ話した。 自校の番で盛り上がった場面もあった	<ul style="list-style-type: none"> ・人数は少なめが良いと思う。 ・力をいれるのは良いと思う。 ・人選方法は、次回以降の実行委員会で話し合った方が良く思う。